

交通のご案内



鎌倉広町緑地の最寄り駅は、湘南モノレール「西鎌倉駅」です。鎌倉広町緑地の一番大きな入口となる「御所谷入口」へは、「西鎌倉駅」から徒歩約10分です。

※入口はこのほかに4箇所あります。

⚠ 鎌倉広町緑地には駐車場がありません。
公共交通機関、自転車、徒歩でご来園ください。

「西鎌倉駅」から御所谷入口への地図



「西鎌倉駅」改札を出て右方向に進み、県道304号（腰越・大船）沿いのファミリーレストランが目印になります。西鎌倉駅から御所谷入口まで、約10分の道のりです。

ご利用案内

管理事務所の運営時間：午前8時30分～午後5時15分
※トイレの利用は管理事務所の運営時間のみとなります。

お問い合わせ

鎌倉広町緑地管理事務所
鎌倉市津1133番地
TEL/FAX：0467-32-5112

鎌倉市都市整備部公園課
鎌倉市御成町18番10号
TEL：0467-23-3000



制作協力：特定非営利活動法人鎌倉広町の森市民の会

都市林「鎌倉広町緑地」とは

昭和30年代後半から40年代にかけての急激な都市化によって、市は、市域の8分の1にも及ぶ約500haの樹林地を失いました。「鎌倉広町緑地」についても同様に宅地開発の計画が持ち上がり、開発と保全を巡り様々な議論がなされました。

その結果、市は、平成13年に改訂した「鎌倉市緑の基本計画」で鎌倉広町緑地を「都市林※」として保全を図ることとし、平成15年12月に、開発が予定されていた事業用地を県、市及び市土地開発公社が取得し、保全に向けて大きく前進しました。

その後、市が用地の取得を進めるとともに、市民活動団体等と市との協働で保全活動などを行ってまいりました。

都市公園として開園後も、多様な自然環境の創出と里山で培われてきた人の営みの再生等を行いながら、「フクロウ等の棲息する緑地としてのまとまりと安定した生態系」が将来にわたって持続できる環境を目指して、維持管理を行ってまいります。

「都市林」：主として動植物の生息地または生育地である樹林地等の保護を目的とする都市公園。



都市林の目的を理解し、次のことを守りましょう。

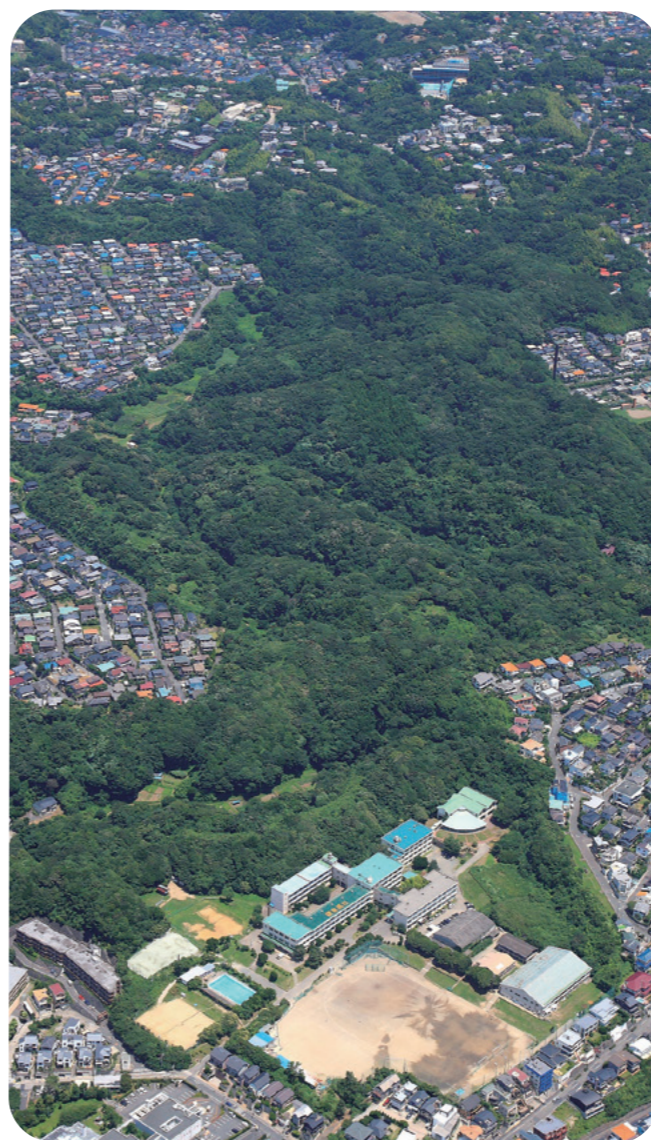
- 動植物の持込、持出しはしないでください。
- バイクや自転車は所定の場所へ駐輪してください。
- 火気は使用しないでください。
- 園路のみ立入可能です。
- ゴミは持ち帰りましょう。
- 大声で騒ぐのはやめましょう。
- 危ないことやほかの人に迷惑になることはやめましょう。
- 犬には必ずリードをつけましょう。

PARK IN CITY OF KAMAKURA

生き物あふれる♪ 住宅地に囲まれた大自然

鎌倉広町緑地

Kamakura Hiromachi Ryokuchi



多様な動植物が生息する鎌倉広町緑地

鎌倉広町緑地は、動植物の生息地又は生育地の保護を目的とした都市林です。約48haに及ぶ緑地帯は、複雑に入り組む谷戸と急斜地で形成され、わき水が流れ込む多様な水辺環境では、質の高い生態系が維持されており、谷戸ではかつての里山の景観を楽しむことができます。

水辺で見られる動植物♪

点在する湿地帯や田んぼは、カエル類やドジョウ、ホタル、トンボなど、多くの動植物が観察できるエリアです。



森と水辺を行き来する生き物たち♪

鎌倉広町緑地の環境の大きな特徴は、谷戸と樹林の繋がりです。森や草地、農耕地や水辺を行き来する動植物を観察してみましょう。



山の草花を楽しむ♪

谷戸を囲む尾根道では、相模湾や富士山の展望を楽しめる他、季節ごとの山地の草花を観察することができます。



鎌倉市